



市長 私も今年、兼京川へホテルを見に行きました。とても感動しました。私が子どものころは、この辺りにもホテルがたくさんいました。他にも、坂本や大塚にもいると聞いています。

竹田 好きなところは、山に囲まれているところ。嫌いなどころは、砂浜が減ってきたこと。

市長 みなさんは、蒲郡をどんな街にしたいですか。

宮澤 最近、少年犯罪や小学生が巻き込まれる事件が多いので、蒲郡はそういった事件のない街にしたいと思います。

市長 蒲郡は、他に比べて犯罪

の少ない街です。市民みんなの連携ができていますが、犯罪の少ない理由だと思っています。

杉本 海にごみが落ちていますが、一人ひとりがしつかりすれば、いい街になると思います。

市長 そうですね。海のごみには、2種類あります。海に遊びに来た人が置いていくごみ、それとは別に、雨が降ったとき、川から流れてくるごみです。海をきれいにするだけではなく、上流域の人たちといっしょに川もきれいにしなければなりません。毎年、「市長への手紙」でいただく内容のうち、一番多いのがごみの問題と犬のフンです。みんなが違反しているわけではありませんが、中にはマナー違反をする人がいるのも事実です。みんなの心がけが大切です。

大場 自然がまだたくさん残っているのですが、自然破壊せずに、犯罪の少ない街にしたいです。

市長 私の目指している目標の1つに、「安心のまち」があります。それは犯罪を少なくすることと災害が起こったときにみんなが助かることです。そのためいろいろな施策を行っています。

す。もう1つは、「自然と共生するまち」です。自然は自然のまま、残していきたいと思っています。

河合 街に花を植えて、明るい街にしたいです。

市長 私の目指している3つめの目標は「明るく元気なまち」です。工業、農業、水産業など、街全体を元気にしたいと思っています。

大田 家がオレンジロード沿いにあるので、安全な道路を造ってほしい。

市長 今、道路の整備を一生懸命進めています。

水野 学校でごみについて調べました。公園にごみがたくさんありました。ごみのない街にしたい。

長嶋 交通事故の少ない街にしたい。

市長 昨年の交通事故死は、1年で3人でした。今年はずでに4人になっています。お年寄りの方が被害にあうことが多いようです。市も警察と協力して、交通事故防止に努めています。

竹田 助け合いのある街にしたい。困っている人がいたら、

近くの人で助けてあげたい。

市長 日ごろから、助け合えれば災害のときに役立つと思います。

鋤柄 僕の住んでいるところは、ミカンハウスが多いので、もっと全国的に有名になってほしい。

市長 私も東京の築地市場へ行って、蒲郡みかんの宣伝をしています。すごく評判がいいです。

河合 少年野球で富山に行ったときに蒲郡みかんを売ってました。

鋤柄 駅にスプレーで落書きがしてあるのがいやです。

市長 落書きをそのままにしておくと、どんどん増えていってしまいます。だから見つけるたびに、消しています。

小田 市長さんは、どんな仕事をしていますか。

市長 最後に難しい質問ですね。一言で言うと、市の予算をたてて議会にはかり、市民みんなが住みやすいように、市全体のさまざまな事業を行うことだと思います。これで終わりにしたいと思います。